

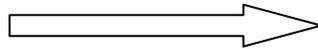
生徒が学校にいるときに地震が発生した際の対応マニュアル

地震速報

(朝霞市立朝霞第五中学校)

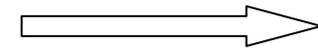


1 生徒の安全確保
(第一次避難)



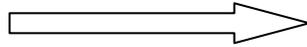
- 的確な指示
- ・頭部の保護 ・机の下に避難
- ・負傷者の確認と処置
- ・二次災害の防止等

校舎外への避難指示



- ・安全経路の確認・生徒への指示

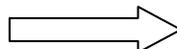
2 屋外へ避難
(第二次避難)



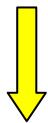
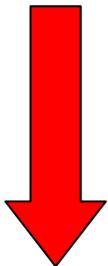
- ・非常用ラジオの携帯
- ・人数点呼 ・負傷者の搬送
- ・「おかしもち」の徹底



3 学校地震対策本部設置
(校長・教頭・安全主任他)



- ・情報収集及び関係機関との連絡 (教頭)
- ・保護者等への連絡 (学年主任)
- ・引き渡しの決定 (校長)
- ・負傷者対応 (養護教諭他)
- ・液状化による校舎倒壊の際の避難場所の決定



震度 4



安全確認後、教室に戻す

震度 5 弱



- 引き渡し開始
- 情報発信
- ①緊急連絡網 ②つつじメール
- ③防災無線 ④スマイルFM(76.7MHz)
- ⑤学校ホームページ
- ⑥災害用伝言ダイヤル(171)

4 引き渡しを実施
・引き渡しカードによる確認を行う。

液状化による校舎倒壊の際は体育館、または避難先の朝霞七小で引き渡し及び保護を行う。

5 児童生徒保護の継続
引き渡し関係者が来校できない場合は学校で保護)



- ・引き渡し関係者へ連絡努力
- ・児童生徒の心のケア
- ・飲料水、食事、衣料用品等の確保

地震に伴い液状化現象が発生し、校舎及び体育館が倒壊した際には、提携の七小で引き渡し及び保護を行う。